

アジア政経学会 2017年度第5回理事会 議事録

1. 日時：2018年3月24日（土）15:00～17:55
2. 会場：東京大学本郷キャンパス東洋文化研究所3階第一会議室
3. 理事総数：21（定足数11） 監事総数：2（定足数1）
4. 参加者：

出席者（理事12名、監事2名）：青山、石塚、大庭、川島、倉田、小嶋、佐藤、清水、園田、中岡、中溝、丸川（以上理事）、石川、澤田（以上監事）

欠席者（理事9名）：阿古、磯崎、大泉、梶谷、高橋、永井、益尾、松田、三重野

5. 議長：園田理事長
6. 議事

15時00分に園田理事長が議長席に着き、開会を宣言。中岡理事から、本日の理事欠席者が9名、監事欠席者なしにて、定足数を満たしているため、本理事会は有効に成立する旨の報告があった。その後、議案の審議に入った。

審議事項

1. 入会者・再入会者・復会者・休会者・退会者・会費優待者の承認

小嶋理事より配布資料1および回覧資料に基づき、入会申請者6名、復会申請者2名、休会申請者4名、退会申請者14名、会費優待申請者5名である旨報告され、いずれも承認された。また、再入会申請者が2名いることが報告され、必要な手続きを経た後に再入会を承認することが確認された。

2. 住所不明者、会費未納者について

小嶋理事より、住所不明者が10名いることが報告され、在席の各理事が連絡をとれる者については個別に連絡することとした。また、会費4カ年未納者が20名いることが報告され、所定の手続きを経て今年度をもって退会とする旨確認された。

3. 会員名簿作成について

小嶋理事より配布資料2に基づき、2018年度会員名簿作成のスケジュールおよび必要経費が報告され、名簿作成・配布業務をお茶の水学術事業会に委託する旨承認された。

4. 2018年度事業計画について

園田理事長より配布資料3に基づき、「2018年度事業計画書」案が示された。審議の結果、2018年度秋季大会の開催日について再調整が必要とされ、修正することとなった。

5. 2018年度予算について

倉田理事より配布資料4に基づき、平成30年3月15日付の平成29年度決算および平成30年度予算が示された。審議の結果、修正の上で決議承認された。

6. 2018年度春季大会プログラムについて

ア) 自由論題および自由応募分科会について

石塚理事より配布資料5に基づき、2018年度春季大会プログラム案が報告された。自由論題、自由応募分科会ともに、応募のあったすべての報告を採択した旨報告された。各セッションの司会や討論者について、石塚、佐藤両理事が理事会に意見を求め、在席の各理事より候補者の推薦がなされた。4月中旬にプログラムを確定できるように、石塚、佐藤両理事が中心となって、司会、討論者候補と連絡を取っていくこととした。

イ) ラウンドテーブルおよび共通論題について

園田理事長より、春季大会2日目に行うラウンドテーブルと共通論題について報告された。共通論題の報告者1名が未定であり、アイデアを提供してほしい旨依頼された。

ウ) 樫山セミナーについて

川島理事より配布資料に基づき、2018年度樫山セミナーを「アジアの中国研究—アジアから中国への視線—」と題して春季大会1日目午後に行う旨報告された。

7. 優秀論文賞選考について

園田理事長より、2018年度優秀論文賞選考委員長を高橋副理事長に依頼する旨提案され、承認された。

報告事項

1. 総務担当理事の引継ぎの覚書について

中岡理事より配布資料6に基づき、総務担当理事の引継ぎに係る覚書が示された。特に、役員変更にともなう法人登記の際に注意すべき点が説明された。

2. 各担当理事からの報告

園田理事長が在席の理事に対し、各職掌に関する報告を求めた。

青山理事が追加配布資料に基づき、『アジア研究』発行の進捗状況について報告した。

清水理事より追加配布資料に基づき、『アジア研究』特集号の今後の見込みについて報告がなされた。

大庭理事が、第20回定例研究会が開催された旨報告した。

中溝理事より、学会ホームページ管理状況について報告がなされた。

園田議長が 17 時 55 分、閉会を宣言して審議を終了した。

以上

平成 30 年 6 月 9 日

一般財団法人アジア政経学会 定時理事会

議長

園田 茂人



議事録署名人 (監事)

石川 幸一



議事録署名人 (監事)

澤田 中かづ

